

(令和8年第1回定例会3月会議)  
【議案第20号 参考資料】

令和7年度  
補正予算 主要施策一覽  
( 3月会議 議案 )

令和8年3月

会 計 課

**【一般会計】**

款	項	目	名称	施策名	ページ
9	1	7	消防費 消防費 防災費	(新規) 災害派遣職員・被災地支援環境整備事業	1

## 令和7年度 補正予算主要施策

【一般会計】		事業区分	町自主事業
<b>新規</b>	<b>災害派遣職員・被災地支援環境整備事業</b>		補正後予算額 6,056千円
(款) 9.消防費	(項) 1.消防費	(目) 7.防災費	補正前予算額 0千円
<b>危機管理課 防災係</b>		議案書 112ページ	(今回補正額) 6,056千円
政策1 安全で安心して暮らせるまちづくり		1. 防災体制の充実・強化	

<b>事業全体の概要</b>	<p>災害派遣職員やボランティアが被災地での活動を円滑に行える拠点として、簡易宿泊が可能な災害活動支援車両(軽トラック仕様キャンピングカー)を購入します。 本町では、能登半島地震を教訓とし、災害時の避難所環境整備を重要課題と位置付けており、トイレ問題解消に向けた取り組みとして、簡易トイレ(ラップオン)を購入します。</p> <p>[災害活動支援車両] ・主な装備内容: ベッドスペース、簡易シンク、エアコン、断熱壁、電気供給設備(ソーラーパネル、外部電源、蓄電池) ・軽トラックから積み下ろし可能なシェル型仕様(脱着可能なユニットシェル) ・被災時には要配慮者のプライベート空間としての利用等、多様な対応可能 ※普通免許で運転可能</p> <p>[簡易トイレ] ・避難所内での要配慮者への対応を行います。 (既存のトイレ個室への設置、もしくは簡易テントによる間仕切りを想定) ・屋外で利用する災害用トイレカーの補完的な役割を担います。</p> <p>[事業期間] 令和7年度</p>		
<b>今年度の内容</b>	活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害活動支援車両を1台購入します。</li> <li>・簡易トイレを10セット購入します。</li> <li>・和歌山県や県内市町村と連携し、被災時の相互支援体制を構築します。</li> <li>・訓練や防災活動で活用することで、地域住民の防災意識の向上を図ります。</li> <li>・屋外活動時の熱中症対策として活用します。</li> </ul>	
目標	<p>災害派遣職員やボランティアが被災地での活動を円滑に行えるように、宿泊可能な拠点の整備を行います。また、避難所の衛生環境改善や要配慮者への対応を強化し、避難所運営の質を向上させます。</p>		
補正理由	<p>国庫補助金(地域未来交付金)の交付要件が、令和7年度の予算措置であるため。</p>		

<b>経費</b>	災害活動支援車両	4,594千円
	簡易トイレ	928千円
	テント	412千円
	その他事務費	122千円
	(計)	<b>6,056千円</b>
<b>財源</b>	地域未来交付金(地域防災緊急整備型)(国補助、5,916千円×1/2)	2,958千円
	一般補助施設整備等事業債(借入金、返済額のうち町負担50%)	2,200千円
	一般財源	898千円